施策マネジメントシート(2019年度の振り返り、総括)

年 2020 6 В 16

基本 目標	I	誰もが安心でき安全でゆとりを感じるまち	全
施策	5	健康づくりの推進	関係課 町民福祉課 医療係

	対象	意図			基本事業名	対象	意図
施				1	健康な心と体の維 持・増進	町民	規則的な生活習慣を身につけることで、心身ともに健康になる。
策 の	町民	健やかにいきいきと暮らす。	基本事	2	病気の早期発見	町民	病気を早期発見・治療し、重症化を防ぐ。
的	m) IV	NC (// (C) C) C C C C C C C C C C C C C C C C	業	3			
				4			

- ・町民が健康でいきいきと暮らすための生活習慣を身につけられるように情報提供や環境の整備を行い、自らが行う健康づくりを推進します。
- ・特定健診やがん検診の受診率の向上及び精密検査の受診率の向上に取り組み、町民の病気の早期発見及び早期治療を推進します。

		成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	Α	日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民	%	実績値	85.1	82.8	86.3	86.4			
	Λ	の割合	/0	目標値		85.0	85.2	85.4	85.6	85.8	86.0
施 策	В	生活習慣の改善意欲がある人の割合	%	実績値	49.8	49.0	62.6	64.2			
策 の	Б	工作目頃の以音息がかめの人の司口	/0	目標値		50.0	50.3	50.6	50.9	51.2	51.5
	C			実績値							
成果指標	C			目標値							
標	D			実績値							
	D			目標値							
	Е			実績値							
	L			目標値							

A) 数値が高まれば、健やかに暮らしている町民の割合も高まっていると考えられるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握

国保データベースシステムにより把握

※生活習慣の改善意欲がありますか。→「意欲がない」と回答しなかった人の割合

実績値の把握方指標設定の考え 方方と

目標値設定の考え方

A)数値が高まれば「自分の健康は自分で守る」という意識を持って行動していると考えられるため成果指標とした。 短期的には変わらないと判断し、2017年 の数値が高まればも、日が少陸球は日かくいる」という思慮と行うに1990というとうとうとからかり放送的様とした。 歴史的対域で推移する。 2022年度には成り行き値より22ポイント増加させることを目標とする。 B) 数値が高まれば生活習慣病の発症および重症化の予防が図られると考え成果指標とした。 健康相談や健康教室の実施により微増すると判断し、2022年

度には成行値より0.7ポイント増加させることを目標とする。

A)とB)の違い:B)は食生活習慣や運動習慣、喫煙などを改善する意欲を表し、A)はB)以外に各種健診の受診が含まれる。

のための役割分担策の目的・目標達

1. 町民(事業所、地域、団体)の役割

- 2. 行政(町、県、国)の役割 ・健康に対する意識を持ち、健全で規則的な生活習慣及び食生活を身につけ
 - ・健康相談、健康教育などの保健指導により正しい健康情報の提供を行う。
- ・積極的に健(検)診を受け、疾病の予防や早期発見に努める。
- ・健康性酸、健康教育などの保健指導により正して、健康情報の提供と11分。 ・疾病の予防及び早期発見のため、予防接種や健(検)診を行う。 ・健(検)診や予防接種の意義の啓発・受診勧奨及び受診しやすい環境の 整備などにより、受診率の向上を図る。
- ・家族や友人など、身近な人と健康づくりについて話し合い、行動する。
- ・自主的な組織の育成や活動場所の提供など、身近で手軽に健康づくりが できる環境を整備する。

1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?

- ・2013年度に策定された健康日本21(第2次)計画により、健康寿命の延伸に向・健(検)診の会場や日程が合わず参加できない、健(検)診の待ち時間がけ、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、健康を支え守る社会環境の整長い、検査項目が少ないなどの意見がある。
- 備を引き続き行う必要がある。 ・健(検)診において、個別健診の希望者が増加する傾向にある。
- ・2018年度から、国保広域化により、財政主体が市町村から群馬県に変更にな り(2018年度国保制度改革)保健事業については市町村が実施主体となった ・2019年度末、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、感染拡大対策を 組みした新しい生活様式による対応が必要である。

施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?

・運動教室について定期的に開催してほしい。また、運動を継続して実施 するための環境整備をしてほしい。

施策	5	健康づくりの推進	士答理	名称	子育て健康課
旭米	J	(民) アイソック日に	工旨际	課長	上村 真弓

			実績比較	背景•要因
			かなり向上した。	①日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合は平成29年度82.8%、平成30年度86.3%、令和元年度86.4%と年々上昇している。「特に取り組んでいない」と回答した人について、年齢別では30~39歳が18.8%で最も多いが、平成30年度19.7%より減少した。また地区別では新治地区が15.2%で最も多いが、平
	① 時 で	v	どちらかといえば向上した。	成30年度15.7%より減少した。取組方法(複数回答)では、「規則正しい生活を送る」は2.6ポイント上昇したが、「酒やたばこを控える」は1.9ポイント減少している。
坎	系列比		ほとんど変わらない。(横ばい状態)	②生活習慣の改善意欲がある人の割合は平成29年度49.0%、平成30年度62.6%、令和元年度64.2%(速報)であり、前年度から上昇している。平成30年度と令和元年度を比較すると「改善意欲があり始めている」
施策	較		どちらかといえば低下した。	が3.1ポイント、「取組済み(6か月未満)」が0.3ポイント上昇している。
の 成			かなり低下した。	
果 水 準	2		かなり高い水準である。	①令和元年度(速報) 生活習慣の改善意欲がある人の割合は、国71.3%、群馬県68.9%、国保の同規模保険者68.9%に比べ、みなかみ町64.2%と低い状態である。詳細にみると「取組済み(6か月未満)」は他団体と比べ高いが、「改善意欲ありかつ始めている」及び「取組済み(6か月以上)」は他団体と比較すると低い
の 分 析	他団体		どちらかといえば高い水準である。	状態である。
ط	٤		ほぼ同水準である。	
背景・	の比較	v	どちらかといえば低い水準である。	
要 因			かなり低い水準である。	
の 考 察	3	v	目標値を大きく上回った。	①健康づくりに取り組んでいる町民の割合は、目標値85.4%に対し1.0ポイント上回った。 ②生活習慣の改善意欲がある人の割合は、目標値50.6%に対し13.6ポイント上回った。
সং	目標		目標値を多少上回った。	
	の達成		ほぼ目標値どおりの成果であった。	
			目標値を多少下回った。	
			目標値を大きく下回った。	

		基本事業名		成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
			Α	メタボリックシンドローム該当者・予	%	実績値	29.4	27.7	27.9	29.5			
	1	健康な心と体の維持・増進	11	備群の割合	70	目標値		30.0	30.2	30.4	30.6	30.8	31.0
	1	歴象ないと体の維持 指定	В			実績値							
並			ם			目標値							
基 本 事 業			Δ	特定健康診査受診率	%	実績値	44.5	44.5	45.0	48.6			
事	2	病気の早期発見	11	17. 足足尿形且又形干	70	目標値		45.0	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
業	2	例えての一句元光	В	がん検診受診率(胃がん/大腸が	%	実績値	6.4/12.6/15.6	8.4/13.4/14.5	10.7/13.4/13.8	10.5/13.6/13.4			
の			ם	ん/肺がん)	70	目標値		6.5/12.6/15.6	7.5/12.5/15.6	7.5/12.4/15.5	7.5/12.5/15.5	7.5/12.3/15.5	7.5/12.2/15.5
成			Α			実績値							
果 指 標	3		11			目標値							
担煙	J		В			実績値							
1215			ם			目標値							
			Α			実績値							
	4		71			目標値							
	4		В		実績値								
			Б			目標値							

		基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
今後の課題と取り	1	健康な心と体の維持・増進	るが、年々増加傾向にあるため適度な運動やバランスのとれた食生活などの健康的な生活習慣を確立させる必要がある。	①新型コロナ感染症対策を徹底した上で、関係課及び関連機関と協働して成人期の健康教室を開催する。具体的には国保健康づくり事業、生涯学習課と協働開催をする。また受動喫煙防止対策に加え、データヘルス計画に基づき禁煙支援を行う。さらに世代に応じたフレイル対策を実施しする。②各年代に応じた食育事業を実施し、より多くの町民に食育を推進する。具体的には乳幼児健診における栄養相談事業、小学生対象のキッズのクッキング教室及び、中学生の肥満対策と合わせ小児生活習慣病予防事業を実施する。③国保データヘルス計画及び高齢者保健福祉計画を踏まえ、健康寿命の延伸を目指した健康増進計画及び第3次食育推進計画を策定する。
組み(案)	2	病気の早期発見	①特定健診の受診率は年々向上し、令和元年度は目標を達成したが、若年者(40歳代)における受診率が20%と低いことが課題である。メタボリックシンドロームを起点とする生活習慣病の発症は年齢に比例することから、若いときから健康に関心を持ち発症及び重症化を予防することが必要である。②肺がん検診の受診率が減少傾向にある。多様な受診機会を設定し受診率を向上させる必要がある。また、大腸がん検診において要精密検査の受診率を向上させ、がんの早期発見を行う必要がある。。 ③国保保険者努力支援制度における糖尿病の重症化予防及び罹患者の多い高血圧症の適切な治療継続が必要である。。。	①国保保険者努力支援制度(事業連動分)として、今までの受診傾向の分析に基づき、特定健診の受診勧奨を行う。関係機関と連携し、特に若年者に向けた受診勧奨を行う。 ②肺がん検診については他の検診と同時実施及び日曜日検診・早朝検診等を行い、受診しやすい環境を整備する。また大腸がん検診の郵送検診を前年度より早い時期に実施し、要精検者のフォローを実施する。 ③国保保険者努力支援制度における健診結果が要医療の者に対する受診勧奨及び糖尿病重症化予防事業を継続して実施する。

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務	事業	000	0001	健康つ	ゔくり	事業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	720,9	83 円
施策	柏	憲策	05	健康つ	づくり	の推進	<u></u>				国保会計で行う健康教室、料理教室、健康相談事業。実施主体は子育て健康課。長期的な医療費削減を目的とする。	-	=	事業実績	
体系	基本	事業	01	健康な	ڼڼځ	:体の	維持	•増	進		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	教室等実	施回数	
根拠	無	組織	町	民福祉	課		窓口	・医療	ŧ	係	課題なし		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間		迷続事 ・ ~	業年間	会 計 ²	款	6	項	2	目	1	部末避分し		15	16	0

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

古水	7亩**	000	000	/本 本 本	±ቦ선	£ TO ±	- ***				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果		0.000.0	, оо п
争的	孫事業	000	002	健康情	羊 収 Έ	3 理事	未					6月補正により風しんの追加的	事業費	3,036,2	280 17
+/-	施	策	05	健康づ	くりて	の推済	隹				町民の保健情報を管理するシステムの機器保守及び使用料(GCCに	対策事業に伴うシステム改修を実施し、接種歴の管理を行った。		事業実績	
施策				J		7,2.					システム業務委託)	また母子保健情報連携に伴う端末をリースで導入した。			
体系	基本	事業	01	健康な	心と	体の	維持	•増進	<u>É</u>				端末入力	者数	
											②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
根拠	無	組織	子首	で健康	課		健康	推進		係					
1242	/		- '								風しんの追加的対策事業に伴うシ	母子保健情報連携、後期高齢者健診、予防接種改正に伴うシス	平成30年原	度 令和元年度	単位
事業		!続事 !	業	会 1	款	4	項	1		1	ステム改修が必要である	テム改修が必要である。	21.647	21.538	件
期間	H 17	~	年間	計	795	·	-,	Ċ					21,017	21,000	

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

車務	事業	000	0003	食生活	心主	5 坪 湘	生車当	¥			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	230 1	56 円
7-17	于木	000	,000	及工冶	ᄦᆖ	5 JE JE	±∓7	κ.				①知識や資質の向上のため会	平 木貝	200,1	30 11
14-	松	策	05	健康づ	Z (.) Z	ე# #.	#				食生活改善推進員を養成し栄養、	員向けの講習会を実施した。 ②休会している会員にまた活動	i i	事業実績	
施策体	, ne	3 PK	03	庭原フ	建康づくりの推進							できないか声をかけたが、活動にはつながらなかった。			
体系	1 本	事業	01	健康な	健康な心と体の維持・増進				准			にはフながらながった。	町民対象の教室等開催数 ・ 教室等に参加した人の人		
	本件	中木	01	庭原な	建康な心と体の維持・増進				Œ		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	数(町民)	-参加した人	0) /
根拠	無	組織	 구절	で健康	課		健康	推進		係					
יאנאוי	ZIIX	711790		CDEAC	n/s		DE IA	CIEXE		I/K	動するための支援が必要である。	今年度と同様に実施する。また、 養成講座を実施し、新たな会員	平成30年度	令和元年度	単位
事業	糸	迷続事	業	会 計	款	4	項	1	目	1		を養成していく。	43•721	45.683	回•
期間	H 17	~	年間							1 0 0 0 0 0			70 /21	40 000	人

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車務	事業	<u>.</u>	0000	M	保格	建垛;	准昌	会事	*				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1.242.9	137 EI
717) 7		0000	,-	ξ.	年1年7	шд	. .	**						于木具	1,242,3	757 13
	t	拖策		05	な事目	まべん	'L10	\## <i>¥</i>	#				地球における保健活動の推進役と	担当地区の見直しを行ったこと で、任期中通知配布がない推進	India	事業実績	
施策	JJ	世來		00	延り	健康づくりの推進							押っ年	員は減った。出生数の減少で訪問数は若干減少した。			
体系	並っ	本事	"	01	な事目	健康な心と体の維持・増進					#					(妊産婦・乳:	幼
	本/	*	*	01	延り	健康な心と体の維持・増進				ް≠⊟.	Æ		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	児)		
根拠	無	組	绘	マギ	て低	* =	課		なまは	を推進		枢	は仕事をしている人が多く、研修会の				
化炒	**	水丘	NEX	T ⊨	CDE	EI來	杯		延月	RTHL	•	坏	参加者が少ない。出生数の減少に	年に1回は研修会に参加するよう 依頼していく。保健推進員の担	平成30年度	令和元年度	単位
事業	;	継続	事業		会	1	当小	4	百	1	В	1	号がいる	当地区の見直しを行い委嘱者数を減員する。	55•464	46•471	
期間	Н 1	7 ~	年	業 会 1 款 4 項 1 目 1 年間					妈	'		1	ত _°		331404	40.4/1	Ш

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務	事業	000	006	食育	育推達	進事	業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	751,7	767 円
												食育の推進により、食に関する知識	食育推進計画の目標値達成に			
16	t	施策	05	G津 F	東づく	าเเล	カ堆光	#				と食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる事を目的とす	向けて、現状値が低いものを改善できるように事業を実施した。	-	事業実績	
施策	,,	<u> </u>	00	Œ /	ж э ч	. , ,	→ 1E%					る。またみなかみ町食育推進計画 を関係機関や団体等と連携し推進	また、目標値が現実的でないものについては、変更を行った。			
体系	甘力	本事業	01	/Z= G	事ナシボ	`. L.	# Φ:	纶任 + ±	 ₩3	#		する。	のについては、変更を打つた。	教室等回 (延)	数•参加人数	女
	李	トサホ	01	(X王)	康な心と体の維持・				T - 78,	Œ		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	】※事業実 年度)	績を変更(令	和元
根拠	無	組織	- 7.≠	で仮	* =	課		なまは	種進		係					
似灰	***	小 丘 小以	7 =	i Cix	E /來	砵)廷/环	化性性		沐	食育推進計画の目標値に向けて事 業を実施しているが、目標値を達成		平成30年周	度 令和元年度	単位
事業	ź	継続事	業	会		款		項	_		•	果を美施しているが、日保値を達成しているものが少ない。	と期計画の取終年のため事業の まとめを行う。	0.405	04 750	-
事業期間	H 1	7 ~	年間	計	1	示人	4	垻	1	目	2			9•195	21.753	人

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

車	答事 第	坐	000	007	生活習	帽毛	13字时	- 学老	宝粉 写	京 宝	坐	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	227 5	572 円
71	カザス	~	000	007	工//1日	11良水	ען יניני	J.A.B	支 十人 二	± 7	*		①参加者が増えるように、興味を	于木具	227,5	7/2 13
	١,	施釒	套	05	健康づ	らくいん	の推済	隹				メタボリックシンドロームや生活習慣	持ってもらえるように内容や開催時期等を検討した。	=	事業実績	
施策	Ľ	دعاد	~									柄の予防を日的に美施する。	である。 ②新規参加者も若干であるが、 増加した。			
体系	並.	木耳	丰	3業 01 健康な心と体の維持・増進					. 1 🕳	准					数•参加人数	
	- 本	۱ ۳۰-	尹禾	業 01 健康な心と体					41.	<u> </u>		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	(延)		
根拠	1 無		組織	子育て健康 課 健康推進				·#./#	•	伛	①参加者が募集人数に達しない教					
112.12	# ##	•	小丘中以	1 1		пж.		姓床	门庄、庄	•	IЖ	室があるため、開催時期・募集方法・内容・時間帯等を検討する必要	今年度と同様に実施していく。ま た、定員割れしている教室につ	平成30年度	令和元年度	単位
事第	₹	継	続事	業	会 計 1	款	4	項	1	目	2	がある	いては、再度内容や実施時期等 を検討し開催する。	14•257	20.279	回•
期間	Н	17 -	~	年間	計	办人	4	-	'		2	○利风受加当 ハック ひい。		14.237	20.219	人

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車数	事業	000	8000	生活習	四槽。	床 多間	に雷言	計数写	京 車	芈	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	251 6	624 円
717	于木		,000	エル	3 (人)	עוינ ואוי)Æ:	5J 7X 2	£Ŧ	*				231,0	724 11
施	施	E策	05	健康つ	づくり	の推済	進				生活習慣病予防を目的とした運動 習慣を身につけるため、動機づけと	回覧・ホームページにより周知を した。歩行年齢を知る等新しいが		事業実績	
策体											して運動教室を開催する。	容を取り入れることにより、新規 参加者が増えた。			
系	基本	事業 01 健康な心と体の維持・増進						+ - 増-	准					数•参加人数	女
	Φ.,	7-70	事業 01 健康な心と体の維持・増進					, -,,			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	(延)		
根拠	無	《日《 华	7 =	フェールは、						175	教室の意義を理解している人に比				
仅处	**	不且不以	組織 子育て健康 課 健康推進					以作		1赤	教主の意義を理解している人に比べ、 で、日頃から健康づくりに気をつけ るようになった人の割合が低い。健	住民が興味がある運動教室を実施しながら、継続的に実施できる		令和元年度	単位
事業	糸	機続事業 会 1 款 4 項 1 目 2								0	康意識の格差があり、新たな参加	運動を計画していく。教育委員会 と連携して実施する。	26•336	20-204	D •
期間	H 17	~ 0 年間 計 1 款 4 項 1 目 2						1	Н	2	者が増えない。		20.330	20*204	人

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車級	事業	000	0009	健康	加熱	事業					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	223 8	43 円
717	于木	00	0003	姓冰	מום	子木							平 木貝	200,0	40 11
16-	ts ts	五策	05	健康	「づく」	りの推	准				・健康手帳の交付・健康増進法に基づく健康相談及び	特定健診時必要な人に保健師・	Ę	事業実績	
施策	,JI	5 AC	03	姓冰							家庭訪問	た。			
体系	其才	*事業	01	01 健康な心と体の維持・増進					准				健康相談問証べ回	開催数・家庭	訪
	坐作	` Ŧ*	01	健康な心と体の維持・増進					ᄹ		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		**	
根拠	無	組織	. ∠≠	マイ (健康・ 注) (健康・ は) は は は は は は は は は は は は は は は は は は				事婚治	ŧ	係		保健指導が必要な人と栄養指導			
1K IK		小江中央	, ,	育て健康 課 健康推進 係				水正足	=	I/K	・健康相談の機会を増加させる。 ・相談スタッフが少なく、タイムリー	が必要な人に分けて実施しする。疾病の重症化予防のため、	平成30年度	令和元年度	単位
事業	á	継続事	業	全						2	な相談が行えないことがある。	健診後の受診勧奨の訪問数を 増やしていく。	29.30	38•15	
期間	H 13	7 ~	年間	計	1 款 4 項 1 目 2					2		垣でしている。	29.30	30-13	ı

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務	主業	ŧ n	0001	ın	结治	神保(建重	坐					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	182 3	331 円
7117	ナネ		0001		11H I	ודואו	廷 子	• *							于不良	102,0	,01 12
施	力	拖策		05	健原	康づく	(4)	の推進	<u>隹</u>				精神科医による個別相談を実施する。 保健師による個別相談及び家庭訪	自殺対策総合計画の推進として ゲートキーパー研修を実施した。 また、専門医による個別相談を		事業実績	
策体													R使師による個が相談及び家庭的 問を実施する。	実施した。			
系	 基z	基本事業 01 健康な心と体の維持・増進					維持	∳• 増÷	催				│相談実数 ႋ話含)	・相談延べ数	女(電		
		基本事業 01 健康な心と体の維持・増進					·) -=/	_		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	∙訪問延╯	ヾ数				
根拠	#	公日 3	總	고속	ライは					事操准		係	・精神的な問題は表面化しにくく、相	自殺対策総合計画の継続的な			
化灰	***	無組織子育で健康課健康推進					水准進		床	談することが「はずかしい」という社 会風潮がある。	推進が必要である。 また、精神医療機関が管内に少	平成30年原	度 令和元年度	単位			
事業							4	百	1	В	2	・自殺対策総合計画の推進が必要 である。	ないため専門医による相談が必	33•118•	26 · 150 •	件	
期間	Н 1	会 1 款 4 項 1 目 2					'		2		要である。	59	64	1+			

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

車系	事業	000	N12	保健社	宣北	かい ね	\$#	:	押ョ	1 *	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,948,1	13 円
7117	77	000	012	不胜	шт		小田	:17 6	*±=	F *			平 木县	11,540,1	10 11
施	施	策	05	健康:	づくり	の推i	進				保健福祉センターの維持管理	管理事業としてインバーター圧縮		事業実績	
策												機交換、PAS交換を実施した。			
体系	基本	- 本事業 01 健康な心と体の維持・増進						⊧∙増	進					用日数(会議 診室・栄養学	
	基本事業 切 健康な心と体の維持・増進								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	及び実習				
根拠	無	組織	と 子育て健康 課 健康推進					手推進		係	施設の点検結果により、早めの補				
1232				, , ,			,,				修・修繕により施設の老朽化を遅ら せ管理費の増加を抑える。光熱費	管理方法について指定管理等を	平成30年	度令和元年度	単位
事業		継続事:	会 1	款	4	項	1	目	4	の削減のため、施設の改修等を検 計し冷暖房等の効率性を向上させ	検討する。	38 • 20 • 1	9 34-10-10	В	
期間							•	1		る。		55 20 1	3. 10 10		

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務	事業	000	0013	zk I	上保存	建七	ンタ-	—組	持管	理理	業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	816.4	17 円
7-32	, , , ,	000	,010	,,,,_	_		/	4.17	🗖		- *			子 本吳	010,1	., ,
14-	協	策	05	谷 自	事づく	'เเก	の推進	#				水上保健センターの維持管理事業	健診及び運動サークルの活動に	事	事業実績	
施策	<i>n</i> e	3.AC		DE 18									使用した。			
体系	其本	事業	業 01 健康な心と体の維持・増進					維其	± • 1 笆 :	淮					等の使用日	
	坐件	・チボ	業│ 01│健康な心と体の維持·増進 │					小庄了	J *8.	<u></u>		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診・団体の 	サークル活	·動)
根拠	無	組織	 구절	をでは	で健康 課 健康推進 係				1 世 准		係					
112	- MK	THE	日織 子育で健康 課 健康推進					DE 14	K JE JE	•	IЖ	今後の有効的な利用方法を考えな ければならないということを前提に、	湯原地区公共施設の適正化に	平成30年度	令和元年度	単位
事業	刹	迷続事							1	В	1	保健センターとしての機能は休止。	含め、検討する。	2•19	1•15	
期間	H 17	~	年間	計					'		7			2.19	1 13	ū

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

主務	事業	000	0014	新沙	台保備	建七	ンタ-		去告	車車	工業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	341 1	67 円
717	于木	000	3014	491 7I		Œ Ľ		小庄 3	ग ⊨	* = 7	- ·			平木 县	341,1	07 13
14	林	E策	05	硅原	事づく	็แก)推進	ŧ				新治保健センターの維持管理事業	現状を維持した。	<u>.</u>	事業実績	
施策	,,,		00	DE 18									シルスとが出いるだ。			
体系	其本	事業	事業 01 健康な心と体の維持・増進					維持	· 	隹				保健 事業	等の使用回	≵ tr
	坐件	* 7 *	『業 01 健康な心と体の維持・増進 					阻打打	*11.			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	体性学术	サの反用回	5 ,0
根拠	無	組織	구설	「「健康 課」 健康推進 係				⊭ 淮		係						
TIXIX	7110	小红中铁					JE JE		DK	今後の有効的な利用方法を考える ことを前提に、保健センターとしての	会後の利用方法を検討する	平成30年度	令和元年度	単位		
事業	糸	継続事							1	В	1	機能は休止。	7 KOMININA EIKRI 9 O.	0	0	回
期間	H 17	7 ~	年間	芸 1 款 4 項 1 目 4 □					'		7					П

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務	事業	£	0000	15	肺炎	公球 市	東予	防接	種君	計用	h 成 3	事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,147,2	94 円
7-12	,,,,	,		10	75-12	X-31E		21.04	125	(/13-)	3790	7-71	定期対象者に関しては積極的勧奨	年度当初、定期対象者に積極的		1,117,2	
	k	拖策		05	健 F	事づく	เมล	の推進	É				をし、接種質用の一部助成を行う。 定期の年齢を逃した人、接種希望	干渉した。任意の接種希望者は随時窓口にて申請を受けつけ		事業実績	
施策				-									のめる人に関しては任息接種とし、 申請により接種代金の一部助成を	た。70~100歳における接種率 13.2%上昇。			
体系	基本	本事業 01 健康な心と体の維持・増進					維持	₽∙増	准		行う。 	10.2%11970	- 接種者巻	女(定期•任意))		
	25.7	日本事業 01 健康な心と体の維持・増進					η-μ. 1 ν	,			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	IX II II X	X (XC/V) 11/EX	, l		
根拠	有	糸	織	子音	育て健康 課 健康推進 係					手推准	Ė	係	定期対象となるのは生涯1回のみで				
1232							IX.1/2	ν,μ.ν.		I/K	間延長された。65歳以外は2回目の		平成30年	度令和元年度	単位		
事業							4	項	1	目	2		あったことから、R2年度は氏名 を記入した予診票を配布する。	606 • 36	192•15		
期間	H 2	0 ~ 年間 計 1 款 4 項 1 目 2						•				_	る。		330 00	102 10	

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

											① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果			
事務	孫事業	000	016	高齢者イン	/フル:	エンザ	予防接	種費用	用助成	事業		同意欄や代筆者名の記入におけ	事業費	15,065,4	134 円
施	施	策	05	健康づ	くりの	の推進	焦				65歳以上の局節者の定期インノル	る間違いが多かったため、様式 を変更した。それにより間違いの 件数が減少した。	=	事業実績	
策体											队 9 る。	件数が減少した。 高齢者の増加に伴い、接種者が 増加した。			
系	基本	x事業 01 健康な心と体の維持・増進					維持	•増泊	焦				接種者数		
		平争来 01 健康な心と体の維持・指定									②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
根拠	無	組織	子首	 子育て健康 課 健康推進 伊				推准		係				_	
	,,,,,							助成制度があることを周知する。	同様に実施する。	平成30年度	令和元年度	単位			
事業期間		継続事業 会 1 款 4 項 1 目 2					1	目	2	配慮する。	7 00	4,021	4,213	٨	

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事 務	事業	000	017	インフルエン	ノザ予『	仿接種	費用補用	1金交付	十事業	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2.877.1	130 H
7-17	7.	000	017	12276-	. , , ,	971×1±	3271311113	, <u> </u>	17.	 生後6か月から中学3年生と、重症		于不良	2,077,1	100 11
+/-	施	筈	05	健康づく	'เมด:	推准				化予防として60歳未満の指定され	対象者に個別案内を送付した (小・中学生は学校を通じて配	:	事業実績	
施策	200										布)。また、広報等で周知をした。			
体系	基本	よ本事業 01 健康な心と体の維持·増進					‡持•增	強		EVIION HENDINGETTY		接種者数	以下•重症化	予
	æ-1-	基本事業 01 健康な心と体の維持・増進					2,1,1 -,	~_		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	防)	X1 <u> </u>	
根拠	有	組織	子音	で健康	課	16	建康推	准	係		同様に実施する。		_	
المريما	",	1210		, 402.74						助成制度があることを周知する。希	重症化予防の請求において、予診票返却がないことがある。予	平成30年原	度 令和元年度	単位
事業	継	総続事	業	会 計 1	款	4]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目	2	慮する。	診票の返却について医療機関へ の周知を徹底する。	710-6	710-7	人
期間	H 21	~	年間	計					_		AND WE CHANGE OF THE CALL OF T			

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

車務	事業	000	1 021	小果	央※∤	무 ('	いこい	の温	- 告班	車章	¥	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	64.9	800 円
717	チネ	000	7021	Δ,	·K/ロ^	9 7 ∪		O 7 1993	164	-7-2	Κ.	町内(猿ヶ京区)における公衆浴場		平 木貝	04,0	100 11
14-	t	 色策	05	福	事づく	ันเล	の推進	¥				について指定管理者制度により当 該区長に管理をゆだねるが、平成2	性(-t)	=	事業実績	
施策	,,	EX.	03									7年度よりAED設置によるリース料を予算化している。	1410,40			
体系	其フ	大事業	·業 01 健康な心と体の維持・増進						· 他;	隹		をア弁正している。		一般利用		
	坐人	トチ木	事業 01 健康な心と体の維持・増進					PE 1寸	*H.X			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	世帯会員	数	
根拠	無	組織	 	民福祉 課 障害・福祉 ほ					ᇕᇶ	L	係					
TRIC	711	小江小玩						4-0	18171	_		経年劣化による施設設備の損傷がある。今後修繕費等の負担割合の	特になし	平成30年度	令和元年度	単位
事業		継続事	:続事業 会 計 1 款 3 項 1 目							В	1	協議が必要になってくる。	111111111111111111111111111111111111111	2657	3084	,
期間	н	~	年間								'			395	410	^

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

車務	事業	± 000	0022	漣温泉(のそ	シみの	温告:	冊 支:	摇車	坐	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	152.2	200 円
7-12	于 不	000	7022	,	ر ر	, 0 , 0 ,	/ <i>m</i>)	47	及于		町が所有する源泉を利用した共同		平木 县	132,2	.00 11
	t	施策	05	健康づく	/ LI /	カ雑さ	É				浴場であり、地域住民が管理運営 を行っている。当該施設用地は借	特になし	1	事業実績	
施策	,,	心	03	DEM TYPE TO SERVE							地であるため、町が土地所有者と 契約を締結し、土地賃貸借料を支	1410,80			
体系	其っ	本事業	事業 01 健康な心と体の維持·増進					一世祖	ŧ		出している。		点検回数		
	巫^	十千木	3業 01 健康な心と体の維持・増進					相思			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策			
根拠	無	組織	組	光商工	花商工 課 商工振興					係					
1K JA	ZIIX	7111790					W 2-C			現在、地元組織で管理運営して適	特になし	平成30年度	令和元年度	単位	
事業期間	;							1] 1		切に活用されている。	1नाट के ट	1	1	
期間	н :	5 ~	年間 計 2 項 1 目 17							,				'	11

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事系	8事業	000	023	風しんう	۶R†:	按種:	費田	肋成	車当	崔	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	125 (000 円
-J- 1.	77.	000	020)HW, C7 0]	. [6]	J&1±.	良川	<i>19</i> 31 <i>19</i> 0.	7-7	_		抗体価が低い妊婦に対して出産	于 木县	120,0	700 17
4-	施施	策	05	健康づく	เมσ	り推済	ŧ				症候群を予防するため、妊娠の可能性のある女性とパートナーに対	前に助成申請を促すことで、慌て ることなく接種した産婦が増加し	Į	事業実績	
施策	,,,,										し、予防接種費用の一部を助成する	た。妊婦数の減少及び風しん第 5期の実施により接種者が減少			
体系	其太	事業 01 健康な心と体の維持・増進					維持	• 悔 淮	ŧ			した。	接種者数		
	坐不	7.	事業 01 健康な心と体の維持・増進					717.	=		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	IXIE D W		
根拠	· +	組織	고≠	5.7.健康 钾 健康性光 /				# .#		係					
113.7%	***	無 組織 子育で健康 課 健康推進				推進		DK	助成制度を知らない場合があるの	同様に実施する。	平成30年原	度 令和元年度	単位		
事業						西	1	Ы	2	で周知が必要である。	四月末10天が出する。	38	23		
期間	H 25	~	年間 計 款 4 項 1 目 2										30	20	^

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

車務	事業	000	025	骨髄移	が持ち	:+_	支垤	車業	÷		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費		0 円
7-17	于木	000	023	日地位	/1回 I		X 1/s	ナネ	•				平 木具		0 11
14-	施	策	05	健康で	とい	の推済	隹				公益社団法人日本骨髄バンクが実 施する骨髄バンク事業において、骨	事業利用者がいなかった。	專	事業実績	
施策	,,,,,	*		足水っ							髄等を提供した者に対し町が助成 する。	学来的加品がであって 。			
策体系	基本	事業	01	健康な	東な心と体の維持・増進 -								助成件数:	助成日数	
	- T-1	77	• •	DETAK 0	康な心と体の維持・増進 ―						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		23,700 20	
#8 #bn	要綱	幺日 幺牛	고#	「て健康	ては 中					ΙŒ					
יאנ אנו	女們	小丘中跃	1 1	て庭床						环	 事業の周知がされていない	 広報等により事業を周知する。	平成30年度	令和元年度	単位
事業	総	!続事	業	会 計	1 款 4 項 1 目 2						争未の同知がされていない	が対すにより事業を同知する。	0.0	0.0	人·
期間	H 29	~	年間	計 '	亦人	款 4 項 1 目 2				2			0.0	0-0	日

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車数	事業	000))))	生,	宁健!	事彰	含 查事	华				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	19.023.0	176 円
717	77	000	,001	19.		ж n:	7 五 于	*				メタボリックシンドロームに着目した		于木具	13,023,0	770 13
	te	拖策	05	な事!	事づん	/ L1 /	の推進	¥				健康診査と保健指導事業。40歳か ら74歳までの国保加入者が対象。	AIによる勧奨通知を発送し、受		事業実績	
施策	,,,	EX.	03	DEIA O TOTAL								平成20年度から各医療保険者に 実施が義務付けられた。集団及び	診率向上に向けて取り組んだ。			
体系	其力	- 車	業 02 病気の早期発見									個別健診方式。			指導対象者	
	李件	P中木	事業 02 病気の早期発見									②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	特定保健	指導実施者	数
根拠	有	組織		足垣							係					
110,120	Ħ	小口中以	щ	対民福祉 課 窓口・医療 ほ							IЖ		策事業を行い、受診率の向上を	平成30年	度 令和元年度	単位
事業	1	継続事	続事業 会 2 款 6 項 1 目								1	を行う必要があるが、現在の人員数 では対応できない。	目指す。また、保健指導実施率 の向上に向けて努力する。	190•18	197•43	
期間	H 2	9 ~									'			190-16	197-43	^

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車系	事業	± 000	0002	J F	!!にぃ	力学	手検 診	◇毒⋅	th st	車業	ŧ	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	11,599,1	21 田
7117) T A	000	J002	XII.	FJI Z	∕ ₹	†1XII	人员力	93190-	7 7	•			平 木貝	11,000,1	31 12
	l t	施策	05	健康	事づく	เมล	り推進	ŧ				国民健康保険加入者に対して人間	_	Ę	事業実績	
施策体	,,											ドック費用の一部を助成する。				
体系	其2	基本事業 02 病気の早期発見												支給(助成	かけ (生物)	
	4.7	本事業 02 病気の早期発見					,				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		C/11 3X		
根拠	有	組織	B⊤	民福祉 課 窓口・医療					• 医缩	<u> </u>	係				_	
12.72		有 組織 町民福祉 課 窓口・医療							`	1/1	課題なし	_	平成30年度	令和元年度	単位	
事業	;	継続事業 会 ま ま 6 項 2 目 計 2 款 6 項 2 目 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						項	2	日	1	ph K型・6 O		417	441	
事業期間	Н	~	2 款 6 項 2 目 1						_	1	'			717	771	

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車彩	事業	000	വാ	健康診査	5車	*			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	7.115.7	702 III
7-17) * *	000	000	(生)水101	177	*			後期高齢者健診(ことぶき健診:腹囲を除いた特定健診項目 に準じて実施。保健指導については行動変容のためではな		平木 县	7,115,7	33 11
	協	策	05	健康づく	มด	堆准			く、本人の求めに応じて健康相談、指導の機会を提供できる 体制を確保するとされている)具体的には、希望調査の実 施、受診票郵送、特定健診事務に準ずること(委託機関との 日程調整、会場確保・予約、従事者・雇い上げの調整・依		1	事業実績	
施策	,,,,								頼、周知(広報)、健診必要物品・指導用パンフレットの準備)、健診当日の保健指導・環境整備、結果処理、結果郵	1,110.60			
体系	k					登目 これ かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい か			送、受診者数・受診率の把握をしている。		健診受診	考 数	
	基本事業 02 病気の早期多					76.76			②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	医的文的		
根拠	無	組織					・医療	係					
AL JA	, MK	7111750	~,	NIBIE	IDI.	76. —	, E2/JK		関との調整が必要となる。期間をか	特になし	平成30年度	专 令和元年度	単位
事業		継続事:	業	会 3	款	4 項	1	1	けて住民の意見や上司等の意見も 伺う必要があると考える。	1,11-30	662	650	人
期間	н	~	年間	計	77.	. 7					302		

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車務	事業	. 00	0004	学 在	F 老 係	建 診	:(ひョ	‡h	いなき	念)国	1 学	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	703 /	184 円
7117	7 *		0004	41	+ 11 IX	Œ 112	/\ U· a	517	7 IX±	9 /=	F *		受診勧奨の通知を受診行動に結		733,4	104 11
14	tá	拖策	05	(建 目	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	็แก)推進	ŧ				35~39歳の町民を対象に特定健 診に準ずる健診を行い、自身の健	びつくような文面にした。受診者の都合の良い時に受けられるよ		事業実績	
施策	,,,	EX.										康状態を把握する。保健指導を受 診日に行う。	う個別健診の周知をした。受診 率は横ばいである。			
体系	其才	大宝坐	事業 02 病気の早期発見					l					手は使はいてめる。		者数(集団・	個
	25.7	r+*	. 02	02 病気の早期発見 								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	】別)、受診 	率	
根拠	無	組織	 	きては	「て健康 課 健康推進 係						係					
TIXIX	711	小红小台	織 子育て健康 課 健康推進				()EÆ		IЖ	会社で受診している人が対象に含	若年期からの生活習慣病予防の 必要性を周知し、受診勧奨を行	平成30年原	度 令和元年度	単位		
事業	á	継続事業 会 1 款 4 項 1 目						百	1	В	2	まれるため受診率が低い	う。 個別健診を継続する。	35.46.	36-47-	人·
期間	H 13	7 ~	年間	<u> </u>					'		_			17.9	17.8	%

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事 務	事業	000	005	目が	んね	診事業	崔				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	6.130.1	48 H
7-12	+ *	000	,000	H 73	70 JX	112 12	_				厚労省による「がん予防重点教育	 胃内視鏡検査を周知することに	于 木县	0,100,1	40 12
	松	策	05	健康	づくし	りの推っ	准				及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。	より、受診率は向上した。 精密検査対象者への電話連絡	1	事業実績	
施策	ne.	·*									集団検診(バリウム検査)および個 別検診(胃カメラ検査)を実施する。	の実施。若干ではあるが精密検査受診率は伸びた。			
体系	其本	事業	5業 02 病気の早期発見								が快砂(月ガケグ快量/を大肥する。	直文砂平は仲びた。		(集団・個別))、受
	坐平	・チボ									②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診率(50崩	튆∼69歳)	
根拠	無	組織		「 「で健康」 健康推進 係						伾					
112.72	M	小口小以	1 1	育て健康 課 健康推進 係						IЖ	・集団検診の受診者が減少してい る。	今後も精密検査の受診勧奨を行 う。個別検診(胃内視鏡)の申請	平成30年度	专和元年度	単位
事業	維	継続事								2	・精密検査の未受診者がいる。	後の未受診者への受診勧奨を 行う。	762·152· 男7.8女	696·137 男9.4女	人·
期間	H 17	~	年間	計	1 款 4 項 1 目 2					2			10.0	11.7	%

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車裂	事業	000	006	고류	ラがる	(.);	診事	*				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3.222.3	132 円
7-17	77*	000		1 5	313.7	U 15	印于	**				 厚労省による「がん予防重点教育	未受診者に対する受診勧奨によ	于木具	0,222,0	102 11
+/-	旃	策	05	健良	⋾づく	้เมื่อ	D推述	隹				及びがん健診実施のための指針」	り、受診者が増加した。精密検査 未実施医療機関と連携すること		事業実績	
施策												対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。				
体系	基本	事業	事業 02 病気の早期発見									777/20 20/20 7 00	H2 1143/C/2 7 C 2 1 C 7 C 9		(集団・個別))、受
		, , , ,	事業 02 病気の早期発見									②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診率(20点	表~69歳)	
根拠	無	組織	子首	育て健康 課 健康推進 保							係					
		12100							1,12.72		,,,		次年度も同様に実施するととも に、精検結果未把握者に対し、	平成30年原	度 令和元年度	単位
事業		継続事業 会 1 款 4 項 1 目							1	日	2	を把握できない人がいる。	電話での受診状況確認や、書面 での受診状況確認を行う。	246•317		人·
期間	H 17	· ~	年間 計 款 4 項 1 目 2							1				17.8	18.3	%

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

_																
車	務事	工業	0000	007	乳がん	田		がん	給診	車当	Ł	① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3.727.3	222 円
	1)) 	.*	000	007	76/3 70	,	אמואל	,,,,,	12.02	7-7		厚労省による「がん予防重点教育	広報・ホームページへ検診情報	并 不良	0,727,0	,22 13
.,		施賃	*	05	健康づ	らくいん	の#÷	准				及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。	を掲載。未受診者に対する受診 勧奨の実施。精検未実施医療機		事業実績	
施策		دعارر	*	00	DEM TYPIE							対象は厚年以 集団検診セトが個	関へ精検紹介先を記入してもらい、紹介先医療機関へ結果報告			
体系		基本基	中华	02 病気の早期発見								が快砂で天肥する。	書を送付。		女(集団・個別))、受
	五	ΣΨ=	尹禾	業 02 病気の早期発見								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診率(40)	歳~69歳)	
根抽	bn 4	無	組織	∠ ≠	杏 で健康 理 健康推准						係					
112.7	χ <u>υ</u> ,	**	小口中以	1 1	子育て健康 課 健康推進				门上上		IЖ	・受診者数が減少している。 ・個別検診において精密検査結果	次年度も同様に実施するととも に、精検結果未把握者に対し、	平成30年	度令和元年度	単位
事	集	継	継続事業 会 1 款 4 項 1 目						1	0	0	を把握できない人がいる。	電話での受診状況確認や、書面での受診状況確認を行う。	264. 275	265-252-	人·
期間	間 H	17	~							п	2			21.4	21.7	%

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

車務	事業	000	8000	* E	理が,	۵. 北	診事	丵				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,611,9	157 III
7-17	于木		0000)\I	73 73 7	013	中	*				厚労省による「がん予防重点教育		平 木貝	4,011,5	737 11
14-	林	E策	05	(de l	事づく	ะแล	の推進	¥				及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。	通知や広報で事業を周知した。	=	事業実績	
施策	,,,	5 AC										集団検診および個別検診を実施する。	並加下四根で手来を向加した。			
体系	其本	事業	5業 02 病気の早期発見									0 0			(集団・個別))、受
	2.1	**	02 病気の早期発見 									②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診率(40歳	€~69歳)	
根拠	無	組織	: 구설	「 管て健康 課 健康推進 係					5 堆 准		伾	・郵送による個別検診を実施してお				
TIX IXE	7110	ATT MAX	, ,	子育で健康 課 健康推進 係					()EÆ		IЖ	り、受診者が増加している。 ・個別検診は集団検診に比べ高価	個別検診の実施時期の検討。 通知に受診勧奨のパンフレットの		令和元年度	単位
事業	糸	迷続事								В	2	であり、個別検診の対象を増やせば事業費は増加する。	同封をする。	1796·141 男10.7女	1730・161 男10.8女	人·
期間	H 17	~	年間	会 1 款 4 項 1 目 2 l					•		2	は争未負は培加する。		16.4	16.7	%

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事 務	事業	000	0009	結本	友• 晴	i th'i l	ん検言		坐			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	4.716.1	I60 円
7-17	于木	000	,003	中口1	יות א	173 -7	0150	シチ	*			┃ ・65歳以上は感染症予防法により		尹 木貝	4,710,1	100 11
	旃	策	05	硅厚	事づく	'เเก	の推進	ŧ				結核検診を、40歳以上は厚労省に よる「肺がん予防重点教育及びが	集団検診によりじっしした。他検 診と同時実施し、日曜日検診・早	1	事業実績	
施策	, ne	·*										ん健診実施のための指針」に基づき肺がん検診を実施する。	朝検診などの受診機会を増やした。			
体系	其木	宝 業	事業 02 病気の早期発見									で			(結核検診・ 肺がん受診	
	坐在	子木	写業 02 病気の早期発見					•				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	(40歳~6		+
根拠	無	組織	구설	ライは は かん					# #		係					
1K De	7K	小江中民						DE IX			I/K	・受診率が減少している。 ・個別検診を導入したいが指針に	 今年度同様実施する。	平成30年原	专和元年度	単位
事業	糸	継続事								В	2	沿った検診ができる医療機関がない。		1801 ·	1781 • 2426	人·
期間	H 17	~	年間	計	会 1 款 4 項 1 目 2						_			2556 • 13.8	13.4	%

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車務	事業	000	010	新七	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ńλ	検診	·車当	¥			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,115.0	132 円
7-17.	77	000	010	10.7	上的水人	J-70	/12.02	77	κ .					于木具	1,113,0	702 17
14-	k	拖策	05	健良	もづく	เมล	D推進	ŧ				委託により前立腺がん検診を実施	受診票に治療中の者や経過観察者は検診対象外であることを	į	事業実績	
施策			-	DE 14								する。	明記した事により,継続して要精密検査となる者が減少した。			
体系	基本	本事業	02	02 病気の早期発見											、受診率(50	歳~
	20.7		OL.	02 病気の早期発見								②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	69歳)		
根拠	無	組織	子首	「 「ななないでは、 「ななないでは、 「ななないでは、これでは、「ないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ					推准		係				_	
12,72	,	12190		育て健康 課 健康推進 倍					· ,μ. λ.		I/K	・受診率が低い傾向にある。 ・精密検査の未受診者がいる。	今年度同様に実施する	平成30年原	度 令和元年度	単位
事業期間	á	継続事								目	2		/ 一文門がに次地 がる	676 • 10.5	692•10.9	人.
期間	H 1	7 ~	年間	計	1 款 4 項 1 目 2										112 1010	%

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

車 務	事業	000	N11	骨密度板	含含	重 坐				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	799 9	241 円	
31 17) -	000	011	н ш/х і	- כנו	+*						于不良	722,2	-41 17	
16	施	施策 05 健康づくりの推進								・健康増進法実施要綱に基づき実施する。	希望調査で「受けない」と回答した人、希望調査未回答の人で対	事業実績			
施策	, ne	ルルス 00 度成 フィグの推進								・委託による骨密度検診。	象年齢の人へ受診勧奨を行い、 受診率が伸びた。				
体系	基本	車業	02	病気の写	1 #82	杂目						受診者数、受診率(20歳~ 70歳)			
	- 本本	于木	02	7/3 X C O 7 H	- 1912	<i>7</i> 6 <i>9</i> 6				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
根拠	無	組織	구설	で健康	課	福	事 堆	准	係						
110.100	- M	小红中铁	, ,	うて健康 課 健康推進 係						・・受診率が減少傾向にある。	今後も同じように受診勧奨を実	平成30年	度 令和元年度	単位	
事業		!続事 !	業	会 1	款	4 I	5 1	目	2	文的中が 減り 瞬間にある。	施する。	156•11.0	232-19.0	人·	
期間	H 17	~	年間	計 '		7 2		П				100 11.0	202 10.0	%	

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務	事業	000	012	肝炎検	杏車	*					① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1.186.7	179 m	
7117	于木	000	7012	加 火1天.	且于	·*					・肝炎ウイルス検査実施要綱に基		平木 貝	1,100,7	72 13	
14-	林	施策 05 健康づくりの推進									づき実施する。40歳以上で未検の 希望者に対して、特定健診等と同	 5歳刻みの未受診者へ個別に受	事業実績			
施策体	Ле										時または単独受診により検査をおこなう。	診勧奨を行った。 				
体系	其本	事業	02	病気の	早期	田登目					76 Jo		受診者数(集団・個別)、受			
	25.7	`	02	7/3 2(0)-	T-79.	V17676					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	診率			
根拠	無	組織	 구절	で健康	課		健康排	作 准		係						
TI JO	7MV	組織 子育て健康 課					(E/A)			I/K	・受診率が低い。・他機関で検査済みの人の把握が	今年度も同様に実施する。	平成30年度	令和元年度	単位	
事業	糸	迷続事	業	会 計 1	款	4	項	,		2	できない。		121-161	116•125	人·	
期間	H 17	· ~	年間						1	-			18.3	17.4	%	

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

車務	事業	000	0013	健(検)診希望調査事業							① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	- 事業費	1.943.11	17 田		
7-17	于木	000	7013)连(1天/	1001	ᆙ	1日子	- ·			- 翌年度に行う健(検)診について該		于不良	1,545,1	17 13		
	抽	ī策	05	健康づ	くいん	の推議	É				当者に、該当検診ごとに町が実施する検診を発望するが調査する事	区に配布を依頼し、郵送により回収した。回収率は13.2ポイント減	争耒兲稹				
施策	, ne	世界 2(707)世座									業 (陸)	少した。初年度のため、町民から 戸惑う意見があった。					
体系	体系基本		02	病気の	早期						PERTICIO O		希望調査実施人数、回収				
	2017	***	02	7732407		917676	•				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	率	望調査実施人数、回り 成30年度 令和元年度 自			
根拠	無	組織	 구절	で健康	課		健康	# #		係	回収率の低下を防ぐため区に配布						
TKIK	ZMK	THE THISC	, ,	CER	健康推進係				DIV.		広報等により回収方法の周知を	平成30年度	令和元年度	単位			
事業			業	会 計 1	款	4	4 項	百 1		2	れることで回収率が低くなる問題が	行い、回収率を上げる。	14847•	14437•	人·		
期間	H 17	~ 年間		年間計		-34	•	皿	_	ある。		85.5	72.3	%			

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

車系	事業	ŧ ∩	00014	4	活保	雑妻	* 健彰	主	*			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	63.8	883 円		
7117) T A		00014	_	-/II /K	文生	I DE DS	777	~					平木 县		,00		
施	ħ	施策	05	侹	捜康づ	くりく	の推済	焦				づき実施する。40歳以上の生活保 護受給者を対象に健診および特定	対象者に個別案内を送付し、受 診勧奨を行った。沼田・利根医的 会と契約し、個別健診を導入し	事業実績				
策体系	# -	本事	業 02	¢	病気の早期発見							保健指導を行う。	<i>t</i> =.	- 健診受診者数				
	~	平尹	未 U2	JP	9 X(U)	干舟	תאו	L				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	姓砂文砂	1日 奴			
根拠	無	組	織 子 [·]	育て健康 課 健康推進 係						Ė	係	健診	受診行動に結びつくよう、案内の 通知を工夫する。今年度と同様	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間				会計						目	2	の導入を検討する	通知でエスダる。ラギ及と同様に実施する。	5	6•1	人		

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

				_													
事	務事	業の	00015	竪	臓機	能給	1 本金	業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	362.8	69 円	
311	ι υ 		00010	-	1)15X 15X	HE 12	VH 7	•						子 本县	.00 17		
		*************************************										40歳以上の住民を対象とし、特定 健診・後期高齢者健診と同時に血	血清クレアチニン検査については、 一定の基準以上の者については	事業実績			
施策		施策 05 健康づくりの推進										清クレアチニン検査と血清尿酸検査 を実施する。	詳細検査として実施した。尿酸検査は従来と同様に実施した。				
体系	-	+ = 4	# 00		= 0		明発見							受診者数(血清クレアチニ			
	型	本事	集 02	抐	スの	干书						②事務事業の課題	ン検査・尿酸検査)、受診率				
+= +/	л #	T 404	···· 7 :	5 -	// + / +	- m	M C 14 14 17				175						
根拠	# الله	共 組		∃ C	育て健康 課 健康推進 ほ						係		特定健診・後期高齢者健診未受 診者向上により、腎機能検査実	平成30年度	令和元年度	単位	
事業	美	継続	事業	会	,	士石	4	т舌	1		0		形名のエにより、育機能快宜美 施者を増やす。	715-2041	845 · 2214	人・	
期間	¶ H	27 ~	年間	計		ı	目 2				14.9		%				

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事 発	事業	<u> </u>	0000	16	歯周疾患検診事業								① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1.099.1	I05 🖽	
4 12.	177		,,,,,	10	四,	1 1/人,	ت ا	K 112 +	*				 ・中学2・3年生を対象に、口内衛生	・中学生への指導は養護教諭、				
16	ts	拖策		05	A P	事づく	าเเก	の推進	¥				管理の重要性を啓発し、生涯にわたる歯周疾患予防に資する。	学校教育課及び歯科衛生士と協 議し実施した。	事			
施策	JJ	Ľ×.	R 0:		区土 /.	ж J	(1)0	V7正是					・40歳以上5歳毎に歯周病検診を実施する。	抛りることで、圏向枘快診又診				
体系	体 系 基本		**	02	œ	≒∧∣	⊟ ₩ſ	月発見	ı				心でする。	率が向上した。	中2・3年生の受講者数、 受講率			
	李4	字 :	- A		1四;	×(U)-	干舟	417C7C					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策		者数、受診蹈	率	
根拠	無	糸 日	经共	고≠	ミナル	建康	課	健康推進 係				係						
יאני אנו	**	小口	組織 子育		育て健康 課 健康推進					K IE JE	•	坏	かかりつけ歯科医で歯周病検診が 受けられない場合がある。受診率	・中学生への指導は関係者との 協議に基づき同様に実施する。	平成30年原	度 令和元年度	単位	
事業	継続事		続事業		会 1		生化	4	西	1		2	が低い。	・歯周病検診について広報等に より受診勧奨を行う。	261 • 90.9	249•97.6	人.	
期間	用 28 ~	8 ~ 年間 計 款 4 項 1 目 2				143 • 7.2	152•7.9	%										